

# 天使大学大学院 看護栄養学研究科

TENSHI COLLEGE GRADUATE SCHOOL OF  
NURSING AND NUTRITION

2022



愛をとおして真理へ

看護学専攻(修士課程)

栄養管理学専攻(博士前期課程／博士後期課程)



天使大学



## 入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)

### 看護学専攻

1. 専門分野の基礎的な知識と技術を有する人
2. 高度な専門職業人として専門分野の発展や社会に貢献する意欲のある人
3. 人間として専門職業人としての倫理観を有する人
4. 専門的なコミュニケーション能力の向上を目指す人
5. 論理的思考と柔軟な発想、グローバルな視点を持って探究できる人
6. キリスト教的人間観に基づく人間愛の実践を志す人

### 栄養管理学専攻【博士前期課程】

1. 栄養学分野の発展に貢献したい人
2. 栄養管理を行う高度な専門職業人として社会貢献を志す人
3. 栄養管理を行う高度な専門職業人としての高い倫理観を探究したい人
4. 栄養管理に関わる専門的なコミュニケーション能力の向上を目指す人
5. キリスト教的人間観に基づく人間愛の実践を志す人

### 栄養管理学専攻【博士後期課程】

1. 栄養学分野の発展に貢献できる基礎的な能力を備えている人
2. 栄養管理を行う高度な専門職業人として社会貢献を行う意思のある人
3. 栄養管理を行う高度な専門職業人としての高い倫理観を備えている人
4. 栄養管理に関わる専門的なコミュニケーション能力を備えている人
5. キリスト教的人間観に基づく人間愛の実践を志す人

## INDEX

看護学専攻	
修士課程	03
【保健師コース】	03
■保健師コース	
【高度実践看護師コース】	05
■ホスピス緩和ケア看護学コース	
■老年看護CNSコース	
■精神看護CNSコース	
【修士論文コース】	08
■公衆衛生看護学コース	
■精神看護学コース	
■成人看護学コース	
■老年看護学コース	
■母性看護学コース	
■小児看護学コース	
栄養管理学専攻	
博士前期課程	11
博士後期課程	14
論文テーマ	15
教員紹介	16
働きながら大学院に通いたい方へ就職先	
長期履修学生制度	17
学費・奨学金	18

# 看護栄養学研究科

〔看護学専攻(修士課程)／栄養管理学専攻(博士前期課程・博士後期課程)〕

## 教育理念

天使大学大学院看護栄養学研究科は、カトリック教育機関として「愛をとoshie真理へ」を建学の精神としています。本研究科はこの建学の精神のもと、看護学・栄養学の各専門分野における高度な専門職業人、教育や専門分野のリーダーとなる人材を育成するとともに、人間の「健康」と「生活」の支援に共通する「看護」と「栄養」を組み合わせた学修を通して、地域住民の保健・医療・福祉の発展に寄与します。

## 教育目的

天使大学大学院看護栄養学研究科は、教育基本法及び学校教育法の定めるところにより、学術の理論及び応用を教授研究し、建学の理念であるカトリック精神に基づく「愛をとoshie真理へ」に生き、知的、専門的及び応用的能力を発揮して、人間愛をもって社会の発展に寄与する高度な専門職業人を育成することを目的とする。

人材養成に関する目標を次のとおり定める。

- (1) 看護学専攻修士課程においては、看護学に係る最新の知見と高度な専門技術を学修し、保健医療福祉分野の発展に貢献できる高度な専門性を有する人材を育成する。
- (2) 栄養管理学専攻博士前期課程においては、栄養管理学に係る最新の知見と高度な専門技術を学修し、保健医療福祉分野の発展に貢献できる高度な専門性を有する人材を育成する。
- (3) 栄養管理学専攻博士後期課程においては、栄養管理学に係る先端的教育及び研究を行うことにより栄養管理学の高度の専門知識と技術を教授し、自立して研究活動を行い、卓越した教育上の指導能力を有する人材を育成する。



看護栄養学研究科長  
進藤 正信

天使大学大学院看護栄養学研究科は、高い倫理観と高度な専門知識を有し看護栄養学の発展と社会貢献を目指す高度な専門職業人の育成を図ります。

超高齢社会の到来にともない、より高度な看護や栄養管理が社会的に求められるようになってきました。天使大学大学院看護栄養学研究科は、このような時代のニーズに適うリーダーとなる人材の育成をめざしており、看護学・栄養学の発展ならびに社会貢献を志す方々の入学を歓迎いたします。

看護学専攻修士課程は実践コースと修士論文コースがあり、実践コースにはより高度な実践力を身につけた保健師を育成する保健師コース、専門看護師の教育機関の認定を受け高度実践看護師の取得を目指すホスピス緩和ケア看護学コース、老年看護CNSコース、精神看護

看護CNSコースが開設されています。修士論文コースは公衆衛生看護学・精神看護学・成人看護学・老年看護学・母性看護学・小児看護学の6つのコースからなっています。これらの課程を修了し高度な看護学を身につけた修了生は、保健、医療の現場で高い能力を発揮するとともに大学教育に携わる機会も増えています。

栄養管理学専攻は修業年限2年の博士前期課程と修業年限3年の博士後期課程からなっていて、博士前期課程修了者には栄養学の専門分野における研究成果を学位論文としてまとめることで修士(栄養学)の学位が授与されます。また、栄養教諭一種免許状を持って入学した方は栄養教諭専修免許状を取得可能です。博士後期課程では、栄養学の基礎領域に関わる教育および研究を遂行できる能力の育成、実践的な栄養学の展開を通して地域や医療の現場に貢献する人材を育成することを目的としています。さらに、仕事を持ちながら学ぶ向学精神にあふれた学生を支援するために平日の夜間や土曜日に大学院講義を開講する制度も設けています。

天使大学はカトリック大学として建学された背景から、キリスト教的人間観に基づいた高い倫理観と高度な専門知識を有する専門職業人の育成に関わってきました。大学院においても、高潔な人間性と豊かな感性をもち、専門分野の発展ならびに社会貢献を志す人間愛にあふれた人材が多数輩出されることを望んでいます。

- 保健師コース
- 高度実践看護師コース
- 修士論文コース

〈修業年限〉2年 〈学位〉修士(看護学) 〈入学定員〉14名

## 保健師コース 保健師コース

〈取得可能資格〉保健師国家試験受験資格

本コースにおける所定の単位を修得し、学位論文審査および最終試験に合格すると、**修士(看護学)**の学位が与えられ、**保健師国家試験受験資格**を取得することができます。本コースに出願するには、**看護師の免許**が必要です(取得見込も可)。

※長期履修学生制度の利用はできません。

地域で暮らす人々の健康と生活を護るために高い実践力を備え、  
分析力・研究力、政策提言に優れた保健師を育成します。

### 保健師教育の質の向上が求められています

急速な少子高齢化や疾病構造の変化、地方分権の進展などの社会の変化に伴い、保健師には多様で複雑困難な健康課題を解決する公衆衛生看護の高い実践力が求められています。社会のニーズに応じ地域の課題を解決するための施策を展開する分析力と政策形成力のほか、自然災害や感染症といったあらゆる健康危機に対応する能力を強化する必要性がより一層高まり、2022年度からは指定規則改正に伴い保健師の資格取得に必要な単位数がさらに増加します。天使大学では、あらゆる健康課題に対応できる能力の獲得を目指し、より充実した教育を提供するため大学院に保健師教育課程を設置しています。保健師として自信を持って働くために大学院への進学をお勧めします。

### 専門性の高い実践力を身に付けた保健師を養成します

地域の健康課題は複雑化し、生活習慣病、介護予防、児童虐待、メンタルヘルス、感染症、自然災害、健康格差など様々な対策が求められています。保健師には、これらの課題に取り組み立ち向かうための高度な知識と技術が必要であり、「個人・家族、集団を支援する力」と同時に、人々の健康課題の背景にある地域の課題を分析し、住民とともに解決する「地域を支援する力」の両方の実践力が求められます。大学院は2年間で、講義、演習、実習、研究を積み上げ、理論と実践を統合させ、現場の課題を探求できる実践力・研究力のある保健師を養成します。

### ディプロマ・ポリシー

- ・キリスト教の人間観を基盤に公衆衛生看護活動を行うための倫理観を備えている。
- ・科学的根拠と文化的感受性をもってコミュニティの健康と環境の課題を明らかにできる。
- ・複雑な健康課題の解決のために関係者と連携・協働してマネジメントできる。
- ・グローバルな視点で将来を見据えて地域ケアシステムを評価し、政策を提言できる。
- ・保健師の責務を遂行するための科学的論理的思考を備え、課題解決に取り組むことができる。



### カリキュラム・ポリシー

- ・キリスト教の人間観と公衆衛生看護の理念、看護職としての倫理観のもと公平な看護を自律して実践できる保健師の養成に必要な科目を主体的に学修するプログラムを提供する。
- ・人々の健康を多面的にとらえ科学的根拠をもって分析できる力を育成するために、公衆衛生大学院のグローバルスタンダードとされる分野を網羅する専門基礎科目を提供する。
- ・個人・家族、集団に対する基礎的支援能力を強化するために、演習と実習を段階的に配置し、健康課題の解決に向けた取り組みを住民と協働して実践するプログラムを提供する。
- ・保健師としてグローバルな視点で地域の将来を見据え、人々の健康と生活を護るための社会資源の開発や地域ケアシステムの構築、政策提言できる能力を獲得するプログラムを提供する。
- ・保健師としての責務を遂行するために、自らの問題意識から公衆衛生看護における課題を科学的に探究し解決するために、公衆衛生看護課題研究を提供する。

### カリキュラム

区分		科目	
看護学・栄養管理学 両専攻共通科目		倫理学特論 人間関係論特論 研究方法論特論 統計学特論 疫学	地域ケアシステム論 健康行動科学特論 医療情報・医療経済 国際保健学特論 国際保健学特論演習
看護学専攻 共通基礎科目		看護理論特論 看護倫理特論 看護研究法I(量的研究) 看護研究法II(質的研究) 看護教育学特論I	看護教育学特論II 看護管理学特論 家族関係論特論 コンサルテーション論
専門基礎科目		保健医療福祉政策論 保健医療福祉行政論 疫学・保健統計特論 ヘルスカウンセリング論	代謝栄養学特論 環境保健学 健康社会学 医療人類学特論
専門分野 専門科目	保健師コース	公衆衛生看護学特論I 公衆衛生看護学原論 公衆衛生看護活動論I 公衆衛生看護活動論II 健康学習支援特論 家族看護学特論 公衆衛生看護診断 公衆衛生看護管理	健康危機管理特論 産業・学校保健活動論 地域ケアシステム論特論 公衆衛生看護課題研究演習 家族看護継続実習 公衆衛生看護活動実習 公衆衛生看護管理実習I 公衆衛生看護管理実習II
		公衆衛生看護課題研究	

〈修了要件〉61単位(30単位(修士課程修了に必要な単位)+31単位(保健師国家試験受験資格取得に必要な単位))

### 充実した保健活動につながる2年間

大学院修了後、個の生活も町全体の様子も見やすい環境で働きたいと思い、道北の小さな町に就職しました。大学院での学びの中では、保健師として必要な能力のうち、自分の得意・不得意が明らかになるので、就職してからは苦手な部分にはより力を入れて学習したり、得意な部分は伸ばしていけるように働くことができています。また、保健師として自分は何をしたいかが明確になるので、将来への目標を持ちながら今何が必要かを意識して働くことができ、やりがいも楽しさも感じながら保健活動をすすめることができています。

多様に変化する今の社会で暮らす人々の健康を支援するためには、これからの保健活動には更に高い能力が求められると考え、大学院で学ぶことを選びました。学修・実習・研究など、どの場面でも自分で考えて表現し行動する力が必要になるので、私自身はかなり苦労しましたが、それらの経験は今の保健活動を根気強く、自信を持って取り組む姿勢に繋がっていると思います。大学院での2年間は保健師としての自分を育てる本当に大切な時間だったと感じています。ここでの学びを基に、これからも地域に根差した保健活動をすすめていけるよう頑張りたいです。



### 修了生

看護学専攻  
保健師コース2018年3月修了  
(天使大学看護栄養学部看護学科 卒業)

所属  
中頓別町 保健福祉課 保健グループ  
(保健師)

本コースにおけるこれまでの論文テーマについては15ページをご覧ください。

## ホスピス緩和ケア看護学コース

〈取得可能資格〉がん看護専門看護師

学士課程で展開した看護学教育を基礎としながら、ホスピス緩和ケア分野で高度実践看護師を育成します。「高度実践看護師」とは、高度な実践・相談・教育・調整・協働・コミュニケーション・倫理的判断・研究を行う能力を持ち、チーム医療の核となって包括的なケアをマネジメントし、その専門領域においてリーダーの役割を果たす看護師のことです。本コースに出願するためには、**看護師免許を有し、3年以上の看護実務経験**が必要です。

※長期履修学生制度の利用ができます。

## 老年看護CNSコース

〈取得可能資格〉老人看護専門看護師

超高齢社会の中で、保健医療福祉の場における質の高いケアの提供をしていくためには、高度な看護を実践できる看護師の育成は不可欠です。本コースは複雑な健康問題を抱える高齢者に対して、ケアとキュアを統合した高度な看護実践能力を提供する高度実践看護師を育成する教育課程です。ここでは専門看護師として必要な実践は勿論ですが、教育、相談、調整、研究、倫理について学んでいきます。本コースに出願するには、**看護師免許を有し、3年以上の看護実務経験**が必要です。

※長期履修学生制度の利用ができます。

## 精神看護CNSコース

〈取得可能資格〉精神看護専門看護師

保健・医療・福祉現場で必要とされる看護について、精神看護の観点から、心身両面に関する知識と技術を教授します。複雑な健康問題を有する患者にケアとキュアを統合し、卓越した直接ケアを提供するとともに、相談、調整、倫理調整、教育、研究を行い、ケアシステム全体を改善することで、看護実践を向上させる高度実践看護師を養成します。本コースに出願するには、**看護師免許を有し、3年以上の看護実務経験**が必要です。

※長期履修学生制度の利用ができます。

### がんとともに生きる方々の看護専門看護師として活動する修了生



緩和ケアチームの看護師として勤務しています。症状緩和に関する薬剤調整や精神的苦痛への介入などの依頼に対して、速やかに対応が図れるようチーム内・多職種間の調整を行っています。

社会医療法人 嶺心会 札幌嶺心会病院



がんとともに生きる方々の症状マネジメントの重要性を意識し活動しています。リンパ浮腫はボディイメージの変容や就労などにも影響があり、チームで予防・教育的な支援、発症後のケアを実施しています。

社会医療法人 社団 カレスサッポロ 時計台記念病院・クリニック



医療法人徳洲会 在宅緩和ケア診療所 ホームケアクリニック札幌

## 高度実践看護師コース

### 高度実践看護師(専門看護師)教育機関

### 専門看護師(Certified Nurse Specialist)制度の目的と教育課程

専門看護師制度は、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識・技術を深めた専門看護師を社会に送り出すことにより、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかることを目的としています。(日本看護協会HP参照)

専門看護師教育課程は、保健・医療・福祉現場において、複雑な健康問題を有する患者にケアとキュアを統合し、卓越した直接ケアを提供するとともに、相談、調整、倫理調整、教育、研究を行い、ケアシステム全体を改善することで、看護実践を向上させる高度実践看護師を養成する教育課程です。(一般社団法人日本看護系大学協議会 高度実践看護師教育課程認定規程参照)

これまでの看護学専攻ホスピス緩和ケア看護学コース修了生の18名が「がん看護専門看護師(CNS)」に認定されています。主に札幌市内のがん診療連携拠点病院で活躍しています。なお、老年看護CNSコースは2019年度、精神看護CNSコースは2020年度に開設しました。

多数の修了生が「専門看護師」として活躍しています。

### ディプロマ・ポリシー

- ・キリスト教的人間観に基づく全人的ケアを実践できる。
- ・各専門分野における倫理的配慮意思決定支援ができる。
- ・専門的なエビデンスに基づく実践・相談・教育ができる。
- ・高度なコミュニケーション能力に基づく多職種連携・調整することができる。
- ・組織変革・政策提言に必要な変化エージェントの役割意識を有している。
- ・基本的な研究能力を有し、課題研究を今後の実践に結び付けて説明できる。

### カリキュラム・ポリシー

- ・共通科目A群は、看護の実践と研究・教育の基盤となる能力の養うために、看護理論特論、看護倫理特論、看護研究、看護教育特論、看護管理特論、コンサルテーション論を配置した。
- ・共通科目B群は、専門分野の実践の根拠となる基礎的知識を修得のために、基礎科目として、病態生理学、フィジカルアセスメント、臨床薬理学を配置した。
- ・専門分野の専門科目は、専門分野の基礎科目、専門科目における高度な知識・技術・態度を修得し、実践において統合するために専門領域の臨地実習を行う。
- ・課題研究は、専門領域特有の課題を研究し、学位論文としてまとめる科目である。

## カリキュラム

区分		科目	
看護学・栄養管理学 両専攻共通科目		倫理学特論 人間関係論特論 研究方法論特論 統計学特論 疫学	地域ケアシステム論 健康行動科学特論 医療情報・医療経済 国際保健学特論 国際保健学特論演習
看護学専攻 共通基礎科目		看護理論特論 看護倫理特論 看護研究法I(量的研究) 看護研究法II(質的研究) 看護教育学特論I	看護教育学特論II 看護管理学特論 家族関係論特論 コンサルテーション論
専門基礎科目		フィジカルアセスメント 病態生理学 臨床薬理学 保健医療福祉政策論 ヘルスカウンセリング論	代謝栄養学特論 環境保健学 健康社会学 医療人類学特論
専門分野 専門科目	ホスピス緩和ケア 看護学コース	ホスピス緩和ケア看護学特論I ホスピス緩和ケア看護学特論II ホスピス緩和ケア看護学特論III ホスピス緩和ケア看護学特論IV ホスピス緩和ケア看護学特論V ホスピス緩和ケア看護学演習I	ホスピス緩和ケア看護学演習II ホスピス緩和ケア看護学演習III ホスピス緩和ケア看護学実習I ホスピス緩和ケア看護学実習II ホスピス緩和ケア看護学実習III
		ホスピス緩和ケア看護課題研究	
専門分野 専門科目	老年看護CNSコース	老年看護学特論I(理論・概念) 老年看護学特論II(健康生活評価) 老年看護学特論III 老年看護学特論IV 老年看護学特論V	老年看護学展開論I 老年看護学展開論II 老年看護学実習I 老年看護学実習II
		老年看護課題研究	
専門分野 専門科目	精神看護CNSコース	精神看護学特論I 精神看護学特論II 精神看護学特論III 精神看護学特論IV 精神看護学演習I 精神看護学演習II	リエゾン精神看護学特論 高度実践精神看護実習I 高度実践精神看護実習II 高度実践精神看護実習III 高度実践精神看護実習IV 高度実践精神看護実習V
		精神看護課題研究	

〈修了要件〉必修科目38単位

本コースを修了することにより、日本看護協会が行う認定審査の受験資格を得ることができます。  
本コースにおけるこれまでの論文テーマについては15ページをご覧ください。

## | 修士論文コース |

## ディプロマ・ポリシー

- ・キリスト教的人間観を基盤に看護の理念に基づく倫理観をもって、実践・管理・教育・研究ができる。
- ・専門分野の高度な知識・技術を修得し、理論、分析・評価力を持ち専門性の高い看護実践ができる。
- ・グローバルな視点を持ち、国内外の研究成果を取り入れ、看護実践・研究・教育に貢献できる。
- ・ケアの質向上のためにシステムを評価し、解決に向けて多職種と連携・協働し、環境を調整できる。
- ・専門分野の課題を洞察し、適切な方法を選択し成果をまとめる基礎的研究能力を身につけている。

## カリキュラム・ポリシー

- ・専門性の異なる院生の共通の学修の場をとおして、研究や実践の基礎となる理論や学問を学び、総合的な視野をもった実践の基礎的能力を修得するために、両専攻共通科目を配置した。
- ・高度専門職としての看護の実践と研究、教育を推進できる基礎的能力を養うために、看護理論、看護倫理、看護研究、看護教育、看護管理などの専門共通科目を配置した。
- ・高度専門職としての専門基礎となる知識・技術を修得するために、広範囲な学問領域にわたり必要な科目を専門基礎科目として配置した。
- ・専門領域における高度な看護実践や研究に必要な能力を養うことを目的に各専門領域に特論、演習科目を配置し、看護実践やエビデンスを追求し、学修を深める。
- ・高度専門職として看護の責務を遂行するために、自己の課題を見出し、主体的・継続的に学び、科学的に探究する研究の基礎的能力を修得するために、特別研究を行う。

## 公衆衛生看護学コース

地域社会が大きく変化するのに伴って、新たな健康課題に対応できる人材、住民のニーズに基づき、かつ地域特性を生かした健康政策を推進できる行政能力を備えた人材を育成します。本コースは、公衆衛生看護における学識を深め、科学的思考力と研究能力を養い、豊かな人間性に裏付けられた高度な看護専門職業人として保健師をキャリアアップします。本コースに出願するには**看護師**及び**保健師の免許**が必要です(取得見込みも可)。

※長期履修学生制度の利用ができます。

## 精神看護学コース

こころの健康問題を持った人が困難な時期を乗り越え、その人らしさを取り戻して生活していくために、どのような支援ができるかを考えます。こころの健康問題は、家庭、学校、職場、そしてあらゆる生活の場で生じます。身体の問題に伴ってこころの問題が生じることもあります。私たちは、看護の立場からこの問題にどのように取り組むことができるでしょうか?自分が取り組む問題の焦点を明らかにし、適切な方法を選んで研究のプロセスをたどり、修士論文を完成します。取り組む問題は、実践、教育、研究いずれでも可能です。本コースに出願するには**看護師の免許**が必要です(取得見込みも可)。

※長期履修学生制度の利用ができます。

## 成人看護学コース

社会の変化や医療技術の進歩を背景に、急性期、危機的状況、慢性期、終末期など様々な健康問題を持つ人々が増えています。そのような人々には専門的な看護が必要とされており、そのニーズに応えるべく、各々の健康問題を持つ成人期にある人々とその家族を対象とするのが成人看護学領域です。個々の健康問題に有効な看護実践を行うための諸理論・概念と看護介入モデルを学びます。臨床での疑問を大切に、ゼミやフィールドワークを通して、理論やモデルなどの看護実践での適用を実践的に学び、個々の関心に応じた研究テーマを探究します。本コースに出願するには**看護師の免許**が必要です(取得見込みも可)。

※長期履修学生制度の利用ができます。

## 老年看護学コース

超高齢社会の日本では、社会保障制度や医療制度の改革等高齢者に関わる喫緊の諸問題がある中、住み慣れた地域でその人らしさを保ちながら人生の終焉を迎えることも課題であります。老年看護は医療機関、施設、地域(自宅)と幅広い場所で提供されることから、研究や実践も広い視野からの探求が求められます。当領域では、様々な生活の場で暮らす高齢者への看護のあり方について、国内外の研究文献のクリティークを行い、各自でテーマを絞って探究していきます。本コースに出願するには**看護師の免許**が必要です(取得見込みも可)。

※長期履修学生制度の利用ができます。

## 母性看護学コース

女性と母子、その家族の健康と安全、周産期のリスクの予防、正常性を維持・促進するための看護ケアを検討します。また、ハイリスクにある周産期の女性と母子、その家族がかかえる問題を統合的に捉え、対象者の経験や意思を尊重しながら、健康で安全な暮らしにつながる個別のケアを検討します。女性と母子、その家族をめぐる環境が多様に変化し、複雑化していく中で生じる新たな看護課題を捉え、対応していくための感性と科学的思考力、研究能力を養います。本コースに出願するには**看護師の免許**が必要です(取得見込みも可)。

※2022年度入学生については募集いたしません。

## 小児看護学コース

少子化が進む我が国において、核家族の増加や離婚率増加による片親家族の増加、育児不安の親等、子どもが育つ環境がこれまで以上に変化し、虐待や子どもの貧困、子どもの心の病気が増えている。小児看護領域では、子どもに視点を置き、子どもが健康に育つということ、子どもの自己決定や権利を中心に、医療機関、施設、在宅における看護を議論しながら、各自のテーマを探究していきます。本コースに出願するには**看護師の免許**が必要です(取得見込みも可)。

※長期履修学生制度の利用ができます。



### 修了生

看護学専攻  
成人看護学コース 2016年3月修了  
(天使大学看護栄養学部看護学科 卒業)

所属  
天使大学看護栄養学部  
看護学科

### とても濃厚で貴重な2年間を過ごしました

看護師4年目になった頃、職場で看護学生の指導を行うことになりました。緊張しながらも徐々に患者さんが何を求めているのか考えられるようになり、積極的に学んでいる学生の成長を見て、看護師として経験を積んだ先に教員を目指してみたいという気持ちを持っていました。それから数年経過後、母校の天使大学に成人看護学コースが開設するということを知り、思い切って臨床を離れて進学しました。

大学院では、自分の看護実践を理論に沿って深く振り返り、言語化するというトレーニングを積むことができました。また、外科勤務の時に会った乳がん患者さんへの看護の経験から「腫瘍が自壊した状態で進行乳がんと診断された患者の体験」という研究を修士論文として行いました。修士で行った研究をもっと発展させ、患者さんに還元していきたいと思っています。

大学院で過ごした2年間は、とても濃厚で、貴重で、充実し、自分のステップアップに繋がった時間だったと思っています。

### カリキュラム

区分		科目	
看護学・栄養管理学 両専攻共通科目		倫理学特論 人間関係論特論 研究方法論特論 統計学特論 疫学	地域ケアシステム論 健康行動科学特論 医療情報・医療経済 国際保健学特論 国際保健学特論演習
看護学専攻 共通基礎科目		看護理論特論 看護倫理特論 看護研究法I(量的研究) 看護研究法II(質的研究) 看護教育学特論I	看護教育学特論II 看護管理学特論 家族関係論特論 コンサルテーション論
専門基礎科目		病態生理学 臨床薬理学 保健医療福祉政策論 保健医療福祉行政論 疫学・保健統計特論	ヘルスカウンセリング論 代謝栄養学特論 環境保健学 健康社会学 医療人類学特論
専門分野 専門科目	公衆衛生看護学コース	公衆衛生看護学特論I 公衆衛生看護学特論II	公衆衛生看護学演習I 公衆衛生看護学演習II
	精神看護学コース	精神看護学特論I 精神看護学特論II	精神看護学演習I 精神看護学演習II
	成人看護学コース	成人看護学特論I 成人看護学特論II	成人看護学演習I 成人看護学演習II
	老年看護学コース	老年看護学特論I 老年看護学特論II	老年看護学演習I 老年看護学演習II
	母性看護学コース	母性看護学特論I 母性看護学特論II	母性看護学演習I 母性看護学演習II
	小児看護学コース	小児看護学特論I 小児看護学特論II	小児看護学演習I 小児看護学演習II
		特別看護研究	

〈修了要件〉30単位以上

本コースにおけるこれまでの論文テーマについては15ページをご覧ください。

# 栄養管理学専攻

博士前期課程 博士後期課程

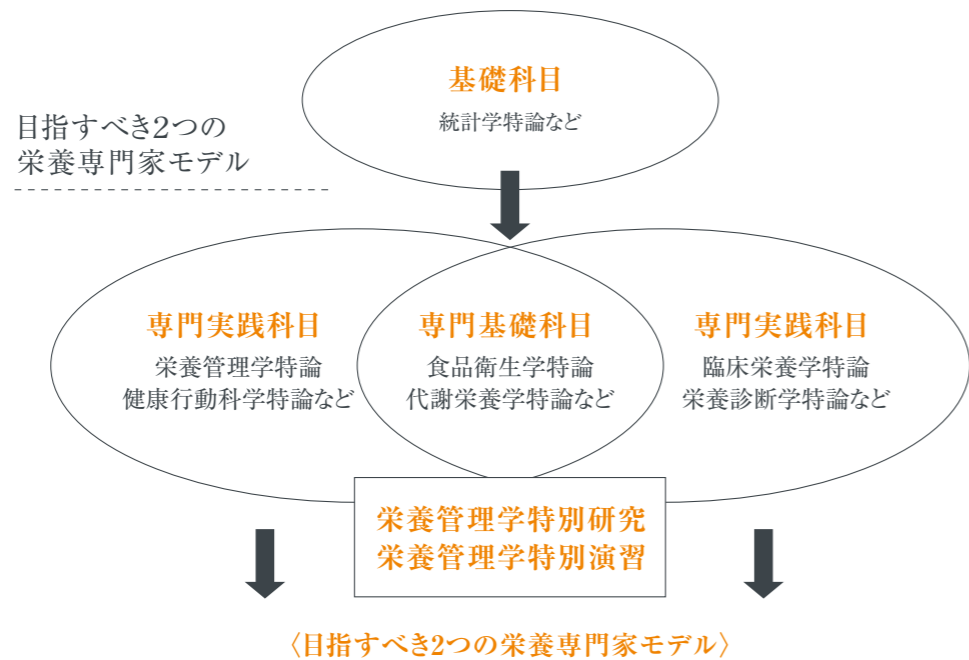
博士前期課程〈修業年限〉2年 〈学位〉修士(栄養学) 〈入学定員〉3名  
 博士後期課程〈修業年限〉3年 〈学位〉博士(栄養学) 〈入学定員〉2名

## 博士前期課程

〈取得可能資格〉栄養教諭専修免許状(選択)

学士課程で展開した栄養学教育を基礎としながら、「**人間栄養学**」のエビデンス(科学的根拠)に基づいたシステムティックな栄養管理を実践できる卓越した専門性を有する管理栄養士の育成を目指します。本課程に出願するためには**栄養士免許**が必要です(取得見込みも可)。

※長期履修学生制度の利用ができます。



### 地域社会で健康づくり・生活の質の向上を支援する栄養専門家

地域社会において、栄養に関わるエビデンスの還元、改善計画立案・実施・評価などを実践する専門職業人を目指す。

### 医療・福祉の分野で傷病者を支援する臨床栄養専門家

チーム医療などに参画し、他職種と協同して高度な栄養管理能力を有する専門職業人を目指す。

## ディプロマ・ポリシー

- ・キリスト教的人間観を基盤に倫理的な配慮を行い、人間の「健康」と「生活」の支援に必要な基礎知識を身に付け保健・医療・福祉に応用できる。
- ・栄養学の専門分野における問題についてグローバルな視点を持って主体的に探究し、連携・調整を図りながら問題解決方法を考えることができる。
- ・栄養学の専門分野における高度な知識を身に付け、研究および栄養管理の実践に適用できる。
- ・栄養学の専門分野における課題について、適切な研究方法を選択し、研究成果としてまとめる事ができる。

## カリキュラム・ポリシー

- ・キリスト教的人間観を基盤にした倫理的な配慮を身に付ける。
- ・人間の「健康」と「生活」の支援に必要な学修を通して、地域の保健・医療・福祉の現状について議論できるだけの知識を身に付ける。
- ・グローバルな視点を持つこと、連携・調整を図ることの重要性を学ぶ。
- ・専門分野での実践と研究を支える科目を開設し、統計学や疫学の基礎理論を身に付け、主体的に探究し研究する方法を学ぶ。
- ・食品と栄養に関わる問題を解決するうえで必要とされる高度な知識を身に付け、研究専門分野への応用実践力を養う。
- ・栄養学の専門分野の知識を深め、それを応用し演習・研究を行い、自ら問題解決を行う能力と研究能力を養う。

## カリキュラム

区分	科目	
基礎科目	倫理学特論 統計学特論 疫学 人間関係論特論	研究方法論特論 医療情報・医療経済 国際保健学特論 国際保健学特論演習
専門基礎科目	食品衛生学特論 食品学特論 食薬理学特論 栄養生理学特論 代謝栄養学特論 栄養免疫学特論	地域ケアシステム論 ヘルスカウンセリング論 環境保健学 健康社会学 医療人類学特論
専門実践科目	栄養管理学特論 栄養疫学特論 健康行動科学特論 健康・食行動理論 健康栄養エビデンス論	栄養診断学特論 栄養管理学総合演習 臨床栄養学特論 栄養管理学特別研究 栄養管理学特別演習

〈修了要件〉30単位以上



### 在宅患者の栄養管理に関する研究に取り組みたい

天使女子短期大学を卒業した後、通信教育で大学を卒業し、地域の病院に勤務して20年以上が経過した頃、今まで臨床現場で行ってきたことを形にまとめたいと思い、大学院に進学したいと考えました。病院での勤務期間は長いのですが、研究に関しては全く分からない事ばかりで、不安な気持ちでいっぱいでしたが、現在は新しいたくさんの学びにとっても感謝しております。現在、私は勤務先で在宅訪問食事指導を行っており、患者さんが自宅で栄養管理を行うには管理栄養士の力が重要だと感じております。研究に関してはまだまだ学ばなければならない事がたくさんありますが、今後の在宅栄養管理をより効果的に行っていくためにも、研究に取り組んでいきたいと考えています。

たくさんの新しい発見と学びがある大学院は、思い切って入学して良かったと、深く感じています。

### 在学生

栄養管理学専攻  
博士前期課程 2年次  
※日本赤十字社 栗山赤十字病院  
医療技術部栄養課に勤務

本課程におけるこれまでの論文テーマについては15ページをご覧ください。

## 教職課程(栄養教諭専修免許状)

食生活を取り巻く社会環境が大きく変化し、食生活の多様化が進む中で、朝食をとらないなど子どもの食生活の乱れが指摘されており、子どもが将来にわたって健康に生活していけるよう、栄養や食事のとり方などについて正しい知識に基づいて自ら判断し、食をコントロールしていく「食の自己管理能力」や「望ましい食習慣」を子どもたちに身につけさせることが必要となっています。

このため、食に関する指導(学校における食育)の推進に中核的な役割を担う栄養教諭は、地方公共団体や設置者によって配置され、食に関する指導と給食管理を一体のものとして行うことにより、地場産物を活用して給食と食に関する指導を実施するなど、教育上の高い相乗効果をもたらしています。(文部科学省「栄養教諭制度の概要」参照)

本学の栄養管理学専攻博士前期課程においては、次の科目の中からの所定の単位を修得することにより栄養教諭専修免許状を取得することができます。

### 栄養教諭専修免許状取得に必要な科目および単位数

区分	科目	
基礎科目	疫学	医療情報・医療経済
専門基礎科目	食品衛生学特論 食品学特論 食薬理学特論	栄養生理学特論 代謝栄養学特論 栄養免疫学特論
専門実践科目	栄養管理学特論 栄養疫学特論 健康行動科学特論 健康・食行動理論 健康栄養エビデンス論	栄養診断学特論 栄養管理学総合演習 臨床栄養学特論 栄養管理学特別演習

上表の栄養管理学専攻博士前期課程開講科目の中から24単位以上の修得が必要となります。

### 藤女子大学との大学院間の 単位互換制度を開設しています。

相互の交流および協力の促進と教育の充実を図ることを目的として、単位互換に関する協定を締結しています。これにより、藤女子大学大学院人間生活学研究科において指定の科目の単位を修得した場合には、本学の授業科目に振り替えて単位を授与することができます。

#### 単位互換対象科目(2021年度)

藤女子大学大学院で履修できる科目	左記科目の本学大学院単位振替科目
食品品質学特論I	食薬理学特論
食品品質学特論III	食品学特論
公衆栄養学特論I	健康栄養エビデンス論

## 博士後期課程

栄養管理学専攻博士後期課程は、人を対象とした人間栄養学の基礎的及び実践的(応用的)研究を通して、ライフステージや環境、あるいは疾病罹患時における生体機能の変化などを的確に把握し、断片的かつ拡散している高度な「栄養」の専門知識を統合理解することで、今日的な栄養学的課題を明らかにし、それらの解決の具体的方策を探り、自立して教育・研究を行い、社会に貢献する人材を育成します。

※長期履修学生制度の利用ができます。

### ディプロマ・ポリシー

- ・専門的かつ高度な教育及び研究を通して栄養管理学の先端のおよび実践的な知識を身に付け、保健・医療・福祉に貢献できる。
- ・栄養管理学に関わる課題においてグローバルな視点を持って主体的に探究し、自立して研究を行うことができる。
- ・栄養学の専門分野における課題について、研究をととして課題解決の方法を提示できる。

### カリキュラム・ポリシー

- ・栄養管理学に関わる先端的な教育および研究をととして、社会に貢献できる卓越した能力を育成する。
- ・基礎系と実践系に体系化し、専門的かつ高度な研究を行い、自立して研究する能力を養う。

### カリキュラム

区分	科目	
共通	研究方法特論	
基礎系栄養管理学分野	基礎系栄養管理学特論	基礎系栄養管理学特別研究
実践系栄養管理学分野	実践系栄養管理学特論	実践系栄養管理学特別研究

(修了要件)18単位以上



### 働きながら学ぶことが出来る環境に感謝しています

大学の助手として勤めていた時、学生をサポートする上でもっと専門的な分野を勉強したいと思い、天使大学大学院栄養管理学専攻博士前期課程に入学しました。長期履修制度を活用し、3年で修了しました。本来であれば、一度退職し、リセットした上で本格的に学ぶというスタイルが理想かもしれませんが、それが叶わない状況、また、どうしても仕事を続けたかった自分にとって、働きながら学べる環境は魅力でした。

そして、3年後に博士後期課程に進み、現在は「北海道産長芋に含まれるプロテアーゼに関する研究」に取り組んでいます。道産食品の代表的な品目である長芋は、漢方などでも注目されている食材ですが、たんぱく質の分解酵素における効果については、科学的根拠は得られていないため、その生化学的諸性質を明らかにし、それをどう活用するかについて研究しています。

現在の仕事は、農学系の大学講師として、農畜産物の利用についての講義や実習を行っています。商品開発においては「健康志向」であることが求められています。管理栄養士として時代に合った消費者のニーズに応えられる提案をし、学生の教育・研究に繋げていきたいと思っています。

### 在学生

栄養管理学専攻  
博士後期課程 3年次  
(天使大学大学院看護栄養学研究科  
栄養管理学専攻博士前期課程 修了)  
※酪農学園大学農食環境学群循環農学類に勤務

本課程におけるこれまでの論文テーマについては15ページをご覧ください。



## 論文テーマ (一部抜粋)

### 看護学専攻 修士課程

#### 保健師コース (2019年度～)

- ・ 独居男性高齢者が社会参加に至った動機とその意味
- ・ 保健医療系大学生における非燃焼・加熱式タバコに対する認識とその影響要因
- ・ 壮年期にある潜在性結核感染者の内服の継続における体験
- ・ 転入してきた母親が育児グループに参加する要因
- ・ 高年初産の乳児をもつ母親の育児における日常の出来事への対処
- ・ 就業する母親の育児ストレスと育児・仕事の受け止めの特徴
- ・ 発達障害をもつ子どもの就学先の選択における母親の体験
- ・ 地域生活を継続している精神障がい者の生活実態
- ・ 全身性エリテマトーデス (SLE) 女性療養者の療養と育児における体験
- ・ 女子中高生の体型意識と食行動との関連
- ・ 幼児の生活習慣の形成における母親の葛藤
- ・ 北海道胆振東部地震後の高齢者の災害の知識・意識と備えの関連
- ・ 農村地域の生活上の負担感及び飲酒動機と飲酒の関連

#### ホスピス緩和ケア看護学コース (2015年度～)

- ・ 一般病棟から緩和ケア病棟に異動した終末期がん患者の緩和ケアに携わる看護師の経験
- ・ 終末期がん患者を在宅で看取る家族の危機—アギレラの危機問題解決モデルによる分析
- ・ 治療中止時期の進行がん患者の意思決定支援における熟練看護師の臨床判断
- ・ 終末期がん患者の「食への思い」を支えるための緩和ケア病棟看護師の判断
- ・ 在宅で臓臓がん患者を看取った家族介護者の体験
- ・ 終末期がん患者の在宅移行を支援する病棟看護師の困難感
- ・ 終末期がん患者の家族介護者が在宅での看取りを意思決定していく過程～最期の場所を決めずに在宅療養を開始した事例～
- ・ 外来化学療法を受けながら就労を継続する壮年期男性造血器腫瘍患者の体験

#### 公衆衛生看護学コース (2015年度～)

- ・ 養護者による高齢者虐待の発生予防に関する市町村保健師の認識とその取組との関連
- ・ 中堅期にある保健師の地域を活動の対象と捉える理解とそれに影響する経験
- ・ 1歳6か月児健康診査にて精神発達が要経過観察となった2歳児をもつ母親の「育てにくさ」の認識

#### 成人看護学コース (2015年度～)

- ・ 腫瘍が自壊した状態で進行乳がんが診断された患者の体験—受診前から治療中の体験に焦点をあてて—
- ・ 手術を受けた頭頸部がん患者の社会復帰に向けた生活体験の経路

### 栄養管理学専攻

#### 博士前期課程 (2011年度～)

- ・ 病院栄養士の勤務実態と職業性ストレス・職務満足度に関する調査研究
- ・ 給食を教材とした栄養教諭が行う食に関する指導の効果的プログラムの検討—A市小学校児童への指導を事例として—
- ・ マタタビの機能性に関する研究
- ・ 血糖値上昇抑制に寄与する食品成分に関する研究—とくに北海道産素材に注目して—
- ・ 北海道産サルナシの果実に含まれるシステインプロテアーゼに関する研究
- ・ 食生活とメンタルヘルスの関連性
- ・ マラソンによる好中球増加とマイオカインの動態
- ・ 北海道内の高齢者施設における嚥下食対応に関する研究—高齢者施設勤務管理栄養士・栄養士を対象とする実態調査—
- ・ 保育所における食物アレルギーの対応に関する研究—保育所における食物アレルギー対応食の実態及び給食責任者の意識調査—
- ・ 病院給食提供業務における問題分析と管理栄養士の給食運営能力向上のための検討—ISM法による階層構造図の構築とMICMAC分析による解釈—
- ・ 糖尿病患者における概日リズムと疾患コントロールの関連
- ・ 低アミロース米を用いた嚥下用米粥ゼリーの物性に関する研究
- ・ 健常者における夕食のみの低炭水化物食の影響
- ・ 看図アプローチを活用した食に関する指導の教材開発・授業開発

#### 博士後期課程 (2010年度～)

- ・ ヒトでの食後熱産生と褐色脂肪組織
- ・ メタボリックシンドローム危険因子からみた食行動変容の構造と病態改善の関係
- ・ 就学前の子どもを育てる母親に対する継続食育教室の検討
- ・ ハスカップ茶の創製とその飲用によるストレス軽減並びに自覚的睡眠感の改善
- ・ 2型糖尿病患者に対するトランスセオレティカルモデルに基づく栄養指導効果

#### 論文提出学位論文 (2013年度～)

- ・ ヒト褐色脂肪組織でのエネルギー消費と体脂肪に対する天国の種抽出物摂取の効果
- ・ 我が国の乳牛および肉牛におけるリステリア菌の疫学的研究
- ・ ヒト褐色脂肪組織の体脂肪調整への関与と黒ショウガ抽出物による活性化に関する研究
- ・ 運動と食行動変容支援による体力とメタボリックシンドロームの改善—天使健康栄養クリニックにおける実証研究—

## 教員紹介

公式ホームページをご覧ください。

### 看護学専攻 修士課程



### 栄養管理学専攻 博士前期課程



### 栄養管理学専攻 博士後期課程



## 働きながら大学院に通いたい方へ

看護栄養学研究科では大学院設置基準第14条の「教育方法の特例」を適用し、職業を有しながら大学院の教育課程を履修できるよう、一部の科目で平日夜間及び土曜日の科目開講を行っています。また遠隔地の学生へ配慮して、遠隔授業も一部の科目で実施しています。さらに必要があれば長期履修学生制度 (17ページ) を活用することもできます。

## 就職先 (2012年度～ 一部抜粋)

### 看護学専攻 修士課程

#### ホスピス緩和ケアコース

- ・ 札幌厚生病院
- ・ 東札幌病院
- ・ 札幌禎心会病院
- ・ 北広島在宅ケアクリニック 活き粋
- ・ ホームケアクリニック札幌
- ・ がん研有明病院
- ・ 大阪国際がんセンター
- ・ KKR札幌医療センター
- ・ 時計台記念病院
- ・ 札幌清田病院

#### 公衆衛生看護学コース

- ・ 札幌市
- ・ 厚真町
- ・ 北海道看護協会
- ・ 北海道立子ども総合医療・療育センター

#### 成人看護学コース

- ・ 天使大学
- ・ 札幌保健医療大学

#### 保健師コース

- ・ 札幌市
- ・ 伊達市
- ・ 当別町
- ・ 洞爺湖町
- ・ 清水町
- ・ 中頓別町
- ・ 朝日新聞健康保険組合
- ・ 北海道結核予防会
- ・ 西円山病院
- ・ KKR札幌医療センター
- ・ north-ACT

### 栄養管理学専攻

#### 博士前期課程

- ・ 旭川市
- ・ 北海道教育委員会 (栄養教諭:道内小・中学校等)
- ・ 天使大学
- ・ 藤女子大学
- ・ 酪農学園大学
- ・ 北海道文教大学
- ・ 医療法人 愛全会
- ・ NTT東日本札幌病院
- ・ 特別養護老人ホーム暢寿園
- ・ 株式会社明治 北海道支社

#### 博士後期課程

- ・ 藤女子大学
- ・ 北海道文教大学

# 長期履修学生制度

職業を有する等の事情により、標準の修業年限で大学院の課程を修了することが困難な場合、標準の修業年限を超えて計画的に教育課程を履修するための制度です。

## 対象者

職業を有する等の事情により、標準の修業年限での大学院の教育課程の履修が困難な院生が対象です。ここで言う、「職業を有する等」とは、仕事(正規雇用、非正規雇用などの雇用形態を問わない就業)や家事・育児・介護などの事情により、フルタイム学生としての修学が困難な状況にあることを言います。

看護学専攻および栄養管理学専攻(博士前期課程・博士後期課程)いずれも対象となります(ただし、保健師コースは対象となりません)。

## 修業年限

[修士課程および博士前期課程] 3年または4年

[博士後期課程] 4年、5年、6年から選択

## 授業料

[修士課程および博士前期課程]

規定の年間授業料等(授業料・施設設備費・実験実習費)の2倍の額を、許可された履修期間で除した額を年度ごとに納入する。

[博士後期課程]

規定の年間授業料等(授業料・施設設備費・実験実習費)の3倍の額を、許可された履修期間で除した額を年度ごとに納入する。

## 「長期履修学生制度」を利用した納入例

栄養管理学専攻(博士前期課程)の合格者で、長期履修学生制度を利用し、「4年」の履修期間が認められた場合(カッコ内の金額は、天使大学・天使女子短期大学卒業生の場合)

( 修了までに必要な授業料等 980,000円/年(880,000円/年)×2年間=1,960,000円(1,760,000円) )  
 ( 長期履修学生制度を利用した場合の年間授業料等 1,960,000円(1,760,000円)÷4年間=490,000円/年(440,000円/年) )

初年度納入金	種別		入学手続時	後期	年額合計
	*入学金		150,000 (0)	—	150,000 (0)
学納金	授業料		150,000 (150,000)	150,000 (150,000)	300,000 (300,000)
	施設設備費		50,000 (25,000)	50,000 (25,000)	100,000 (50,000)
	実験実習費		45,000 (45,000)	45,000 (45,000)	90,000 (90,000)
*同窓会費			—	50,000 (0)	50,000 (0)
合計			395,000 (220,000)	295,000 (220,000)	690,000 (440,000)

(単位:円)

- 1.カッコ内は天使大学・天使女子短期大学卒業生の納入額です。
- 2.\*印は初年度のみ納入です。
- 3.年額を一括納入することができます。

2 ~ 4 年目の 納入金	種別		前期	後期	年額合計
	学納金	授業料		150,000 (150,000)	150,000 (150,000)
施設設備費			50,000 (25,000)	50,000 (25,000)	100,000 (50,000)
実験実習費			45,000 (45,000)	45,000 (45,000)	90,000 (90,000)
合計			245,000 (220,000)	245,000 (220,000)	490,000 (440,000)

(単位:円)

- 1.カッコ内は天使大学・天使女子短期大学卒業生の納入額です。
- 2.年額を一括納入することができます。

## 「長期履修学生制度」の利用を希望する場合の手続きについて

- ・申請手続きは合格後に行います。希望者は、合格通知書に同封する「長期履修学生申請書」、「長期履修計画書」に必要事項を記入の上、期日までに提出してください。
- ・本研究科による審査の結果、長期履修が認められた場合、その旨を連絡します。その後、指示にしたがって「授業料等」を納入してください。長期履修を希望する場合、その審査結果の連絡を受けるまでは、「授業料等」を納入しないでください(「入学金」は期日までに納入してください)。

# 学費・奨学金

本学卒業生の学費が減免されます

## 納入金

看護学専攻(修士課程)入学者

(単位:円)

種別	入学手続時	後期	年額合計
*入学金	150,000 (0)	—	150,000 (0)
授業料	480,000 (340,000)	480,000 (340,000)	960,000 (680,000)
施設設備費	0 (0)	0 (0)	0 (0)
実験実習費 <small>保健師・高度実践看護師コースのみ</small>	25,000 (25,000)	25,000 (25,000)	50,000 (50,000)
*同窓会費	—	50,000 (0)	50,000 (0)
合計	655,000 (365,000)	555,000 (365,000)	1,210,000 (730,000)

- 1.カッコ内は天使大学・天使女子短期大学卒業生の納入額です。  
(入学金、授業料、同窓会費を減免)
- 2.\*印は初年度のみ納入です。
- 3.年額を一括納入することができます。
- 4.実験実習費の納入は、保健師・高度実践看護師コースの学生のみです。
- 5.長期履修学生制度の適用を希望する方は17ページを参照してください。
- 6.上記のほかには保険料等が追加される場合があります。

栄養管理学専攻(博士前期課程)入学者

(単位:円)

種別	入学手続時	後期	年額合計
*入学金	150,000 (0)	—	150,000 (0)
授業料	300,000 (300,000)	300,000 (300,000)	600,000 (600,000)
施設設備費	100,000 (50,000)	100,000 (50,000)	200,000 (100,000)
実験実習費	90,000 (90,000)	90,000 (90,000)	180,000 (180,000)
*同窓会費	—	50,000 (0)	50,000 (0)
合計	640,000 (440,000)	540,000 (440,000)	1,180,000 (880,000)

- 1.カッコ内は天使大学・天使女子短期大学卒業生の納入額です。  
(入学金、施設設備費、同窓会費を減免)
- 2.\*印は初年度のみ納入です。
- 3.年額を一括納入することができます。
- 4.長期履修学生制度の適用を希望する方は17ページを参照してください。
- 5.上記のほかには保険料等が追加される場合があります。

栄養管理学専攻(博士後期課程)入学者

(単位:円)

種別	入学手続時	後期	年額合計
*入学金	150,000 (0)	—	150,000 (0)
授業料	300,000 (300,000)	300,000 (300,000)	600,000 (600,000)
施設設備費	100,000 (50,000)	100,000 (50,000)	200,000 (100,000)
実験実習費	90,000 (90,000)	90,000 (90,000)	180,000 (180,000)
*同窓会費	—	50,000 (0)	50,000 (0)
合計	640,000 (440,000)	540,000 (440,000)	1,180,000 (880,000)

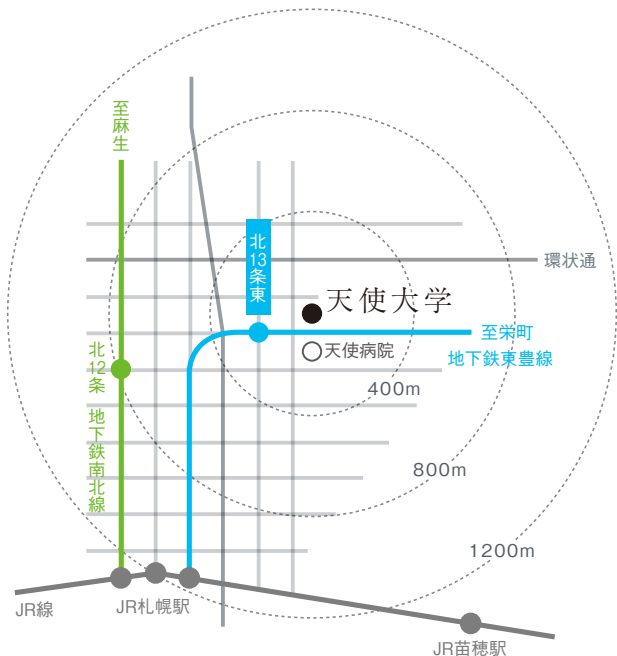
- 1.カッコ内は天使大学・天使女子短期大学卒業生、天使大学大学院修了生の納入額です。(入学金、施設設備費、同窓会費を減免)
- 2.\*印は初年度のみ納入です。
- 3.年額を一括納入することができます。
- 4.長期履修学生制度の適用を希望する方は17ページを参照してください。
- 5.上記のほかには保険料等が追加される場合があります。

## 奨学金

(単位:円)

種類	月額/年額	金額	備考	
日本学生支援機構奨学金	第一種	月額	修士課程 50,000または88,000 博士課程 80,000または122,000	無利子貸与
	第二種	月額	50,000/80,000/100,000/ 130,000/150,000	有利子貸与 利率は0.004%(2021年3月現在)
天使大学貸与奨学金	月額	30,000または50,000	無利子貸与 経済的に修学困難な者に対し貸与	
天使大学同窓会給付奨学金	年額	100,000	経済的に非常に困窮し、成績優秀な者に対し給付	

- ※1:上記の金額は変更になる場合があります。
- ※2:上記の他にも、地方自治体や各種団体等の奨学金があります。必要な場合には各自で出身地の都道府県や市町村の教育委員会等に問い合わせてください。
- ※3:奨学金に関する詳細は、本学学務課学生担当までお問い合わせください。Tel:011-792-9204(直通)



### Access [交通アクセス]

[札幌駅から]

- ◆地下鉄東豊線「北13条東」駅1番出口より東へ徒歩3分
- ◆地下鉄南北線「北12条」駅2番出口より東へ徒歩15分
- ◆JR札幌駅北口からタクシーで5分 徒歩20分

[苗穂駅から]

- ◆タクシーで8分 徒歩30分

[新千歳空港から]

- ◆JRで札幌駅まで37分

## 大学院 看護栄養学研究科

会場: 天使大学 | 対象者: 本学への受験を希望する方

### 看護学専攻

#### オープンキャンパス

- 保健師コース

6.20日

[13:30~14:30]

8.3日

[13:30~14:30]

#### 個別相談

- 高度実践看護師コース
- 修士論文コース

6.20日

[13:30~14:30]

9.25日

[10:30~11:30]

### 栄養管理学専攻

#### 大学院説明会・ 個別相談

- 博士前期課程
- 博士後期課程

8.4日

[13:30~14:30]

9.25日

[13:30~14:30]

※事前申込みをお勧めします。  
詳細はホームページをご覧ください。  
このほかに平日の個別相談についても  
受け付けます。



※コロナ感染状況により、変更(中止延期等を含む)する場合があります。お知らせはホームページにて行います。



## 天使大学

看護栄養学部 / 看護学科・栄養学科

大学院 / 看護栄養学研究科 看護学専攻

栄養管理学専攻

助産研究科 助産専攻(専門職学位課程)

〒065-0013 北海道札幌市東区北13条東3丁目1-30

tel.011-741-1051 fax.011-741-1077

<https://www.tenshi.ac.jp>



UNIVERSITY  
ACCREDITED  
2012.4-2019.3